



## 国内では珍しいラズベリーの栽培と 加工品作りに挑む！

03-1

### 公共事業の減少で、遊休地を有効利用



メロンやスイカなどフルーツの生産が盛んな青森県つがる市で、県内では、まだ誰も本格的に取り組んだことのない、ラズベリーの栽培に挑んでいるのが、株式会社尾野建設です。

創業50余年、ほ場整備、道路の改良・舗装、上下水道工事などを手掛ける尾野建設が、新しい分野に進出したのは、今から14年前のことでした。

「公共事業が減少する中、何かやらなければならない。所有する遊休地を有効利用しようと、いろんな作物を植えることから始めました」と尾野勝社長は明かします。イチゴ、枝豆、トウモロコシ、レタス、ギョウジャニンニクなど15種類を植えたそうです。



# 03 株式会社 尾野建設

おのけんせつ



03-2

無肥料無農薬で、ラズベリーを栽培



「最初に植えたイチゴは順調に育ったのですが、露地栽培のためカラスにやられてしまいました。枝豆は雑草と虫に苦戦し、農業も奥が深いと思知らされました。ラズベリーはバラ科の植物なので、トゲがあり実も小さいから、カラスには食べられなかったのです。雑草にも悩まされず、消去法でラズベリーになりました」と笑います。

当時は県内で本格的に植えている人もなく、本を買って独学での栽培がスタート。なるべく低予算でと、肥料、農薬を一切使わなかったことで、味が濃く、おいしいラズベリーに生育。その結果、輸入品との差別化もはかることができました。

販売は生食を洋菓子店に売るところから始め、それでは日持ちしないことから、社長の奥さんがジャムを手作り。添加するのはグラニュー糖とレモン汁だけで、おいしいジャムができました。

もっと商品を増やしたいと、次に作ったのはキャンディです。物産協会の紹介で七戸町の飴屋さんとコラボし、ラズベリーを粉末にして、優しい色の甘さ控え目なキャンディが完成しました。

このほか、シャーベットのジェラート店とコラボ、ドレッシングとドリンクは平川市まごころ農場の協力を得て発売。平成26年(2014)には「ラズベリードリーム」のブランド名を商標登録し、ホームページも立ち上げて販売促進に取り組んでいます。

「建設業は長年やっていますが、農業はまったくの素人。同じものを作っても勝てる訳がない。だったら、まわりの人が誰もやっていないものを作ろうという思いがありました。北欧生まれの果実は青森県での栽培に適しています。しかし現在、日本で食されているラズベリーの95%は輸入品。日本では育てている人が少ないんです。露地栽培のラズベリーは雨や台風に弱く、1個ずつ手で摘み取る収穫作業は大変です。でも、無肥料、無農薬の、安心して味わえる県産ラズベリーを広めていきたい」と尾野社長は話します。



ラズベリージャム



ラズベリードレッシング



ラズベリードリンク (4倍希釈)



ラズベリーキャンディ

# 03-3

## 異業種業者と出会い、建設業の個人受注が増加

新分野に取り組んで良かったのは「異業種業者との出会いです。いろいろな店にラズベリー商品を置かせてもらうことで、商店や企業のオーナーと知り合うことができました。そして元々建設業ということで、そこからの個人受注が増えているんです」とにっこり。

露地栽培でスタートしたラズベリーですが、現在は露地に加えビニールハウスも3棟へ拡大。首都圏などで行われる見本市に出しても「国産ラズベリーがあるんだ、旨い」と好評価を受けているそうです。

「けれど交渉となると価格面で折り合わず大手と取引に結びつかないのが今後の課題」と分析します。

「丹精込めて育て、熟したラズベリーは甘いし、冷凍すれば酸味が出て爽やかな味になる。今後は生や冷凍販売の拡大も考えながら、加工食品、チョコレート、お菓子、リキュールなど様々なものとコラボして販路を拡大したい」と意欲を見せていました。

校舎前に停まる乗り合いタクシー



## 乗り合いタクシー運行へ、調査事業で地域貢献！

新分野の事業を実直に取り組んでいる尾野建設は、地域貢献を目的に青森県立金木高校(五所川原市金木町)への乗り合いタクシー運行に対する調査事業も行っていました。同校の後援会長でもある尾野社長が、平成26年度でつがる市稲垣・車力地区の路線バスが閉鎖されることを知り、誰も運行する人がいなければ自社での運行も視野に調査を開始。その成果をつがる市役所へ持ち込み、生徒のために掛け合ってくれました。その結果、タクシー会社での運行が決まり、とても喜ばれています。



尾野社長（左）と金木高校の藤澤校長（右）

金木高校の藤澤重信校長は「稲垣、車力を含む、つがる市から金木高校までの路線バスの運行がないので、乗り合いタクシーの運行はとてもありがたいことです」と話していました。

株式会社 尾野建設

037-0102 青森県つがる市稲垣町繫田源64-1

tel. 0173-46-3931

fax. 0173-46-2525

<http://ono-kensetsu.co.jp/>